

# NR-E801 ライトユニット 説明書

このたびは本製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。この説明書、下記の注意書きなどをよくお読みの上、お楽しみください。

【はじめに】  
点灯化キットは、鉄道コレクションに、集電システム、ライトユニット、室内灯を組み込み、ヘッド・テールライト、室内灯を点灯させるためのキットです。  
本キットは以下の車種に対応します。  
・JR東日本EV-E801系  
本キットは、トレーラー車、動力ユニット付き車、どちらにも対応します。(チラツキ対策を施しています。)

**！ 注意**

- ・この商品は15歳以上のお客様にお楽しみいただける商品です。
- ・機能上小さな部品が使われており、誤飲の危険がありますので、3歳未満のお子様には絶対に与えないでください。
- ・機能上尖った部分があります。取り扱いには十分ご注意ください。
- ・加工の際の刃物や工具の取り扱いには十分ご注意ください。
- ・加工、組立の際に出たクズは、すぐに捨ててください。
- ・接着剤・塗料は、火気のない場所で、換気に注意してお使いください。
- ・車両は必ず直流(DC)12V以下で運転してください。交流(AC)は絶対に使用しないでください。
- ・ライト類は必ず動力車と編成を組んだ状態で点灯させてください。また、停止させたま長時間点灯することはおやめください。
- ・脱線した場合、動力車やパワーユニットが発熱する恐れがありますので、直ちに電源を切り、復旧させてください。
- ・当キットのライトユニット・室内灯は、1両あたり合計最大約30mAの電流が流れます。電源の容量をご確認の上、お楽しみください。

【パッキングリスト】  
このキットには、以下の材料がセットされています。加工を始める前に不足がないかお確かめください。

【ライトユニット】  
・ライトユニット : 1個/セット


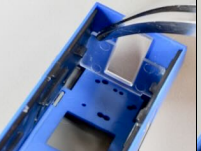



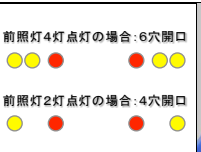





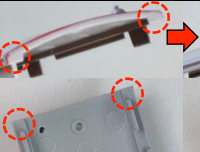
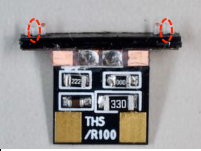
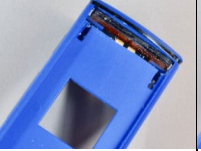


【その他】  
・説明書(本紙) : 1枚  
・導電性アルミテープ(15mm×約120mm) : 3枚/箱

※導電性アルミテープは、楊枝や綿棒などを使って、しわを伸ばすようにして、しっかりと張ってください。  
※導電性アルミテープは、導電性の接着剤が塗布されていますが、何度も貼り直していると導電性が失われていきます。接着剤の導電性を活用する箇所では、一度しっかり貼ってしまったアルミテープの再利用は避けてください。

【必要な工具】

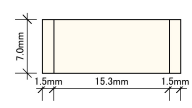


・カッティングマット	・カッターナイフ(デザインナイフが望ましい)	・直定規
・ピンセット	・楊枝、綿棒など	・塗装面を保護する柔らかい布
・ニッパ	・ピンバイス(0.3mm~0.6mm)	・ポンチ(プッシュピンなども可)
・プラスチックドライバー	・精密ヤスリ(平、丸、針ヤスリなど)	・サンドペーパー
・両面テープ	・ゴム系接着剤	・マスキングテープ
・木工ボンド	・プラモデル用接着剤	・瞬間接着剤
・ポリエステルテープ(ニチバン「マイラップ」、セメダイン「ラビエ」など)	・プラモデル用接着剤	・塗料(黒)

## ●取り付け手順

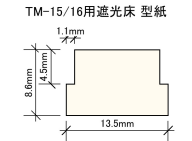

1. 分解する			
1-1 床板を外す 	1-2 側窓を外す 	1-3 屋根を外す 	1-4 前面窓を外す 
車体と床板の間を押し広げ、床板を外します。	まず妻窓を、側窓との噛み合部をコジって外します。	次いで側窓を外します。	屋根を、天井面サイドのツメを楊枝などで押して外します。
2. 車体を加工する			
1-5 幕ガラスを外す 	2-1 ライトの穴をあける 		
幕ガラスを、脚を楊枝などで押して外します。	前照灯を4灯点灯させる場合は、6つの穴をあけます。 前照灯を2灯点灯させる場合は、内寄りの前照灯を除く、4つの穴をあけます。	ライトの中心に、ポンチで印をつけます。	0.3mmのピンバイスから始め、穴が中央に開いていることを確認しながら、徐々に0.6mmまで広げます。
3. ライトユニットを取り付ける			
2-2 天井に開口を作る 	2-3 妻ガラスを加工する 	2-4 屋根を加工する 	
天井の前端に、幅2.5mmの開口を作ります。 ※側面上端を傷つけないように注意します。	開口の断面を整えます。	幕ガラスの脚のうち、ボディ内側にはみ出す部分を切り取ります。	屋根面サイドの下面が水平になっている部分のうち、一番前の固定用ツメより前の部分を斜めに削り、両端まで一様な厚さの屋根に加工します。
3-1 ライトユニットを準備する 	3-2 ライトユニットを取り付ける 	3-3 幕ガラスをはめる 	3-4 前面窓をはめる 
前照灯を2灯点灯させる場合は、左右それぞれ中央のレンズを切り取り、切り取った跡をポリエステルテープで遮光します。 前照灯を4灯点灯させる場合は、加工の必要はありません。	車体内側からライトユニットを当てがい、レンズを穴に差し込み、前面裏及び天井下面に両面テープで固定します。	幕ガラスをはめます。 緩い場合は、少量のゴム系接着剤を併用します。	前面窓をはめます。

4. 配線する		
4-1 側窓の凸部にアルミテープを貼る	4-2 側窓下にアルミテープを貼る	4-3 側窓をはめる
		
5mm×7mmのアルミテープを4本用意します。側窓の内側・両端、ボディとの嵌合部の凸部にテープを貼ります。テープの先端が窓ガラスのリップに当たるようにします。はみ出したテープを側窓の外側に折り返します。綿棒や指でよく押さえ、凸部に馴染ませます。両側の側窓の両端、計4箇所凸部に貼ります。	3mm×109mmのアルミテープを2本用意します。側窓の両端の凸部をつなぐように、テープを貼ります。両側の側窓に貼ります。	側窓をはめ、両面テープで固定します。次いで妻窓をはめます。
4-4 ライトユニットに配線する		
		
1.5mm×30mmのアルミテープで、ライトユニットの給電パッドの通電の確保を期して、3mm×4mmのアルミテープを重ね貼ります。余ったテープは切り捨てます。  ※必ず1.5mm幅の細いテープを使用します。太いテープはかえって通電を悪化させます。	ライトユニットの給電パッドの通電の確保を期して、3mm×4mmのアルミテープを重ね貼ります。余ったテープは基板側面に折り込みます。  ※重要なテープですので、新鮮なテープを使用し、シワを伸ばすような感じで、しっかりと圧着します。	側窓下の通電の確保を期して、3mm×8mmのアルミテープを重ね貼ります。  ※重要なテープですので、新鮮なテープを使用し、シワを伸ばすような感じで、しっかりと圧着します。
4-5 側窓下の重ね貼り		

●乗務員室仕切りを取付ける(室内灯を取り付ける場合にお好みで)

0. パーツを作る	1 棧を取り付ける	2 仕切りを取付ける
乗務員室仕切り 型紙 		
0.5mmのプラ板でパーツを作ります。(遮光に適した黒いプラ板を分売しています)	乗務員室仕切りの棧を、乗務員室扉後部の壁の後よりに、両面テープで固定します。両面テープは、壁への接着面だけでなく、前側の切口までL字形に貼っておきます。	乗務員室仕切りを、棧の前側に設置します。

●遮光床を取り付ける(動力ユニットを使用し室内灯を取り付ける場合にお好みで)

0. パーツを作る	1. 遮光床を取り付ける
TM-15/16用遮光床 型紙 	
0.5mmのプラ板でパーツを作ります。(遮光に適した黒いプラ板を分売しています)	動力ユニットのフレームの開口部に遮光床をはめ、両面テープで固定します。前後両端に取り付けます。

